

実習における新型コロナウイルス感染症への対策ガイドライン

(佐渡自然共生科学センター演習林)

新型コロナウイルス感染症への対策のため、実習参加者の皆さんは、新潟大学の新型コロナウイルス感染症対策（下記 URL）を確認すると共に、本ガイドラインの記載事項を遵守するようにお願いします。新型コロナウイルスへの感染リスクがあることを常に意識し、3密（密集・密閉・密接）を避けた行動を心掛けてください。なお、国や新潟県、新潟市、佐渡市等の感染状況によって本ガイドラインは随時更新されますので、必ず最新版を確認してください。

体調に異常がある場合は無理に参加せず、少しでも不安がある場合は実習担当教員または演習林教員に相談してください。また、滞在中に体調が悪くなった場合は、すぐに近くの教員に伝えてください。演習林教員と病院の緊急連絡先は末尾に掲載しています。重症化の恐れがある持病等がある人は、必ず事前に実習担当教員に伝えてください。

URL：新潟大学・学生向け重要なお知らせ【新型コロナウイルス感染症対策関係】

<https://www.niigata-u.ac.jp/campus/life/covid-19/>



【実習開始前・来島直後】

- ・実習参加者は、実習開始日の1週間前から体調の変化が無いかチェックするよう心掛ける。
※必要に応じて検温などを実施し自身の体調に異変が無いか確認する。
- ・発熱や風邪症状がある場合は、必ず佐渡への移動前に実習担当教員に申告する。
- ・実習のオリエンテーション時に健康状態を確認する申告書（別紙1）を提出する。

【佐渡島内での移動（公用車）】

- ・乗車中は窓を開けて換気をしながら必要に応じてマスクを着用する。
- ・乗車中は大声での会話などは控える。

【滞在中の注意事項】

① 宿舎での生活上の注意

- ・宿泊室の2段ベッドは演習林職員があらかじめ準備した場所を利用する。
※宿泊室や寝床の場所は勝手に変更しない。
- ・宿泊室に滞在中は、必要に応じてマスクを着用すると共に常に窓を開けて換気の良い状態にする。
- ・宿泊室に滞在中は、大声での会話などは控える。
※雨風が強く換気が困難な場合は宿泊室に備え付けの空気清浄機を使用すること。
※エアコンを使用中も窓を細く開け密閉状態を回避すること。
※不在時は窓と鍵を閉め、エアコンのスイッチを切ること。
- ・宿泊中はこまめに手洗いを行う。

- ・ 不特定多数が触れる部位は必要に応じて消毒を行う（消毒液は館内各所に設置してあります）。
- ・ 各部屋に備え付けの非接触型の体温計を使用し、必要に応じて健康チェックを心掛ける。
- ・ 入浴（シャワーのみ）は実習担当教員または演習林教員の指示に従い分散して利用する。
- ・ 弁当容器等の大きいごみは袋にまとめ、屋外（玄関外）に設置してあるごみ箱に捨てる。
※室内にゴミ袋が放置された状態にしない。
- ・ 最終日、使用したリネン類は使用面を内側にして丸めて、廊下のリネン袋に種類別に分けて入れる。

②実習上の注意

- ・ 食堂、講義室、実験室を使用する際は身体的距離を保ち「3密」の状態を避けるよう心掛ける。
- ・ 野外作業中は必要に応じてマスクを着用し他人と最低 1m 以上離れて作業すること。

③飲食に関する注意事項

- ・ 食事（弁当）は3密を回避するなど感染予防対策に配慮して行う。
- ・ 厨房の大型冷蔵庫の利用は不可，厨房は立ち入り禁止とする。

【実習終了後】

- ・ 実習終了直後に新型コロナウイルスの感染が発覚した場合は、速やかに実習担当教員へ連絡する。

【感染の疑いがある場合、緊急時の対応】

- ・ 下記を参考に感染者を速やかに隔離すると共に実習担当教員が佐渡島内の相談センターに連絡する。
(引用 厚生労働省 HP https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00009.html)

1. 感染者と他の同居者の部屋を分ける
2. 感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方（一人が望ましい）にする
3. 全員がマスクを使用する
4. 小まめにうがい・手洗いをする
5. 日中はできるだけ換気をする。
6. 取っ手、ノブなどの共用する部分を消毒する
7. 汚れたリネン、衣服を洗濯する
8. ゴミは密閉して捨てる

- ・ 感染が疑われる事態や緊急事態が起きた場合には、まず実習担当教員に連絡すること。

【感染者及び濃厚接触者への対応】

- ・ 感染者の症状が重篤な場合は宿泊施設での療養や医療機関に入院するなど必要な処置を施す。
- ・ 濃厚接触者は、佐渡市保健所が指定する期間、原則、演習林の宿泊棟で滞在していた同じ部屋で待機を継続する。
- ・ 濃厚接触者ではない学生や教職員は、実習等中止し、直ちに本土へ帰宅するものとする。
- ・ 感染者や濃厚接触者が、不安を抱えないよう教職員でケアにあたる。また、本人が希望する場合は、

保健管理センターに直接連絡を入れる。

※保健管理センター（平日 8:30～17:15）：【五十嵐】 TEL (025) 262-6244

《感染が疑われる場合の緊急連絡先》

- ・新潟県新型コロナ受診・相談センター

毎日 24 時間対応（土日・祝日含む）

025-385-7634

025-385-7541

025-256-8275

※平日は、以下の保健所でも相談可能です（午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

佐渡地域振興局健康福祉環境部地域保健課（佐渡保健所）0259-74-3403

《本学の相談先》

- ・保健管理センター（平日 8:30～17:15）：TEL (025) 262-6244

※感染した場合など、不安を抱えている場合は、看護師やカウンセラーが対応可能。

《演習林教員》

梶本卓也 090-2852-5822 本間航介 090-7288-6950

阿部晴恵 090-7708-0720 古郡憲洋 080-5483-6811

崎尾 均 080-5065-0486

実習の事前申告書

提出日 2023 年 月 日

所属大学		学部等・学年	
氏名		実習科目名	

- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、以下の質問にご回答ください。
- ・佐渡島内では高齢者が多く専用病床が少ないため、本学の実習活動による感染者の発生と拡大を抑えるために最大限の努力を行う必要があります。ご理解とご協力をお願い致します。

質問 1 平熱よりも高い体温、味覚や嗅覚の異常、喉の痛み等の症状はありますか。

ある

ない

(具体的な症状・経過 :)

質問 2 その他に申告が必要な事項や質問がある場合は下記に記入してください。

()

◆ 注意事項 ◆

提出していただいた情報は、実習での感染拡大防止以外の目的では使用しません。ただし、実習前後に参加者の体調不良や濃厚接触の疑いが生じた場合には、保健所・医療機関・大学等に資料として提出する可能性があります。本書類は実習終了 1 か月後まで保管し、保管期間の後にはプライバシーを保護して速やかに廃棄します。

新潟大学佐渡自然共生科学センター演習林